

生 研 ニ ュ ー ス

部 外 活 動

一 寄 稿

- ◇教授 谷一郎「20世紀前半の流体力学」科学 21 卷 8 号 (1951・8)
- ◇教授 岡本舜三「栃木地震における板荷材床板の破壊について」土木学会誌 36 卷 7 号
- ◇加教授 末岡清市 On the Shape of Radio-Frequency Spectrum, J. Phys. Soc. Japan, Vol. 6, No. 4, July~Aug., 1951
- ◇助教授 野村民也「電気的分解析機」電気学会雑誌 71 卷 7 号 (1951・7) 321 頁
- ◇教授 森脇義雄, 特研究生 猪瀬博「分布結合回路の帯域幅特性」電気通信学会雑誌 34 卷 8 号 (1951・8) 465 頁
- ◇教授 増野實, 助教授 浅原照三, 黒岩茂隆, 伊原隆「軽金属の表面塗装に関する研究 (第 1 報) アルミニウムおよびその合金の有機アルコールによる表面処理効果に就て」[同 (第 2 報) アルミニウム合金層の塗装] 表面処理技術 第 2 卷第 2 号 (1951・5) 11~19 頁
- ◇教授 永井芳男「有機合成と量子理論」有機合成化学協会誌 第 9 卷第 7 号 I (1951)
- ◇助教授 加藤正夫「放射線合金および板の製造」日本医学放射線学会雑誌 25, VI, 1951

一 著 書

- ◇教授 谷一郎「流水学」岩波全書 136, 岩波書店 ¥280
- ◇教授 渡邊要「建築計費原論(一)」森北出版株式会社 ¥1,200 (1951・6)

一 講 演

- ◇教授 岡本舜三「栃木地震における板荷材床板の破壊について」土木学会大会講演会 (1951・5・27)
- ◇教授 糸川英夫「加速度計について」林業機械化研究会 (1951・67 および 6・9)
- ◇同上「ヴァイオリン名器の秘密」明治大学記念講演会 (1951・6・8)
- ◇同上「脳波の記録について」国立病院連合研究会 (1951・6・9)
- ◇同上「ヴァイオリンの製作と木材」林野廳全國營林署合同研究会(1951・8・12)
- ◇同上「加速度計の試作について」同上 同上
- ◇同上「ヴァイオリンの製作に関する研究」鈴木ヴァイオリン會社木工工場 (1951・8・13)

一 現 地 實 験

- ◇教授 藤高周平, 助手 田代文之助, 藤田良雄, 三須田善一郎「26 年度夏期雷害測」7 月 10 日~8 月 31 日 東京電力羽根尾發電所 (群馬縣)

一 調 査

- ◇教授 渡邊要「荒川区三河島町の不良住宅調査——建設省の委嘱による。この方法を全国五大都市の不良住宅調査に適用する——(1951・7)
- ◇教授 渡邊要「東京天文臺コロナ観測所の防寒についての調査と設計」(1950・6~1951・8)
- ◇教授 渡邊要「千葉市騒音調査」(1951・8)

一 その他

1. 坪井善勝教授は、26 年度 4 月以降建築学会「鐵筋コンクリート委員会」主査として鐵筋コンクリート設計基準の全面的改訂を行いつつある。
2. 同小委員会「低層鐵筋コンクリート構造基準作成に関する委員会」主査として建築基準法の草案検討中。
3. 文部省「學校建物基準調査會」第 1 分科會委員として鐵筋コンクリート造中小學校の標準設計に関する研究を行いつつある。本研究の一部は現在各地の學校建物に實施されている。

— 著 者 紹 介 —

- ◇久保田廣 教授, 工博, 専攻 應用光學 (位相差顯微鏡・干涉薄膜等)
- ◇森脇義雄 教授, 工博, 専攻 超短波工學・通信機器
- ◇猪瀬博 大学院特研究生, 専攻 通信傳送學
- ◇桑井源禎 助教授, 専攻 化學機械學
- ◇井出哲夫 助手 " "
- ◇北條護二 " " "

- ◇西川精一 講師, 専攻 非鐵金屬材料學
- ◇星野昌一 教授, 工博, 専攻 建築裝備學 (建築設計畫)
- ◇水町長生 助教授, 専攻 ガスタービン・空氣機械
- ◇星 和 教授, 工博, 専攻 交通工學 (道路工學) 土質工學

(以上全員生研所屬)

編 集 後 記

◇灯火親しむ秋冷の候に、當所獨特の研究成果を盛つた「研究號」を机上に贈る。講和調印を終え、新生出發に當つて、地道な生産技術の研究こそ、日本産業發展の基盤であろう。研究室と生産現場との連絡役である本誌の役目もますます重くなるであろう。

◇生産技術の研究結果は決して難しいものであつてはならない。たとえ研究過程に難しいものがあつても、少くともその成果は生産面技術者の誰にでも容易に利用される必要がある。技術は常識——このような立場で、本誌も豊富な内容をわかりやす

くと努力してみたが、果してこの意圖が徹底したろうか? 讀者の皆さんに御批判をおおきたい。

◇理解をやすくするには懇切な記述が必要である。そのために、本誌では巻頭のグラビアを割愛し、本文の頁を増加することにした。一寸目には感じが固くなつても読みやすいようにとの意圖である。

◇近時ますます應用範圍の廣くなつてきたジェット(噴流)の基本問題について、御多忙中の谷一郎教授に再度督促し玉稿をいただきながら、編集の都合上、次號にゆずらねばならなくなつたことを深くおわびしたい。(桑井記)

編 集 委 員

- | | |
|-------|--------|
| 編集委員長 | 友田 宜孝 |
| 編集委員 | 山田 嘉昭 |
| | 波邊 勝生 |
| | 水石 長男 |
| | 原 智源 |
| | *桑野 村民 |
| | 森脇 義雄 |
| | *中村 亦夫 |
| | 原 善四郎 |
| | 岡 宗次郎 |
| | 丸安 隆和 |
| | 濱口 隆一 |
| | 星野 昌一 |
| 編集幹事 | 下村 潤二朗 |
| 編集室 | 水野 晴明 |
- (* 印は當番委員)

豫 約 申 込

本誌は性質上市販は僅かになりますので直接發行所へ豫約をおねがいします。

- 1 年分 1020 圓
 - 半年分 510 圓
- 豫約の方の送料は本社負擔

第 3 卷 第 11 號 生 産 研 究 定 價 85 圓 (郵 税 3 圓)

1951 年 10 月 25 日 印 刷

1951 年 11 月 1 日 發 行

- | | | | |
|-----|---|-----|--|
| 編集者 | 友田 宜孝 | 印刷所 | 大同印刷株式會社 |
| | 東京生産技術研究所
千葉市千原局内 生研所
電話 千葉 366-370 | | 東京都千代田區神田錦町 3-1 |
| 發行者 | 小川 誠一郎 | 發行所 | 株式會社 誠文堂新光社 |
| 印刷者 | 井 關 好 彦 | | 東京都千代田區神田錦町 1-5
電話 神田 (25) 2126-2129
振 替 東 京 6294・6561 |